

10周年記念誌

はじめませんか！もうひとつの住まい方

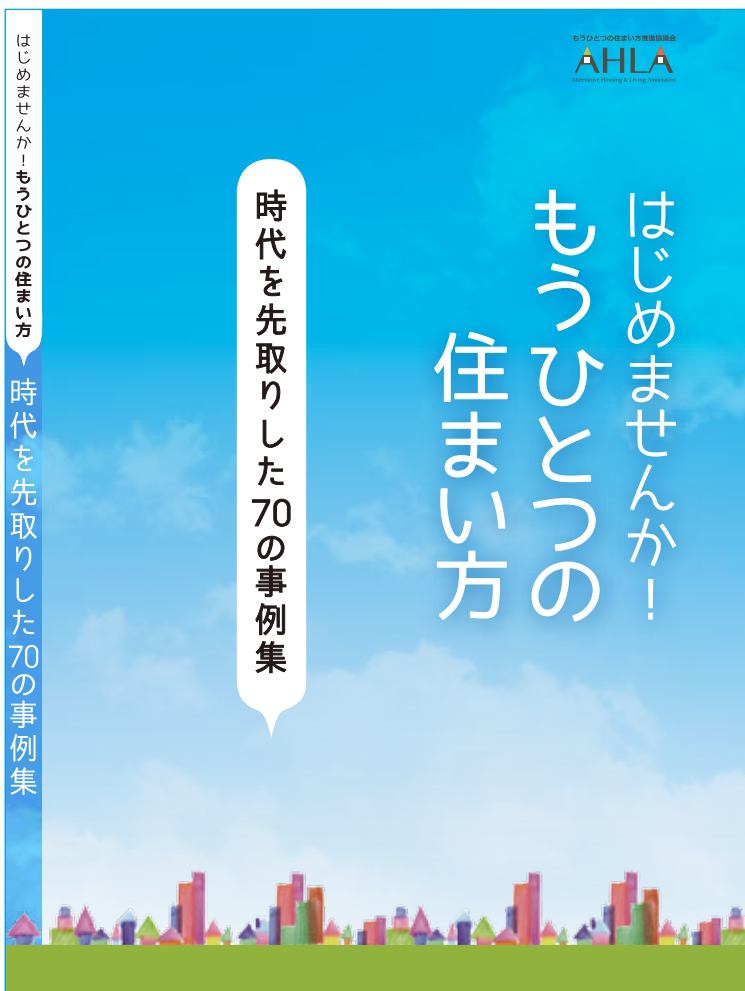
—時代を先取りした70の事例集—

本書は、1. 住まい手が参加する住まいと暮らし 2. 自立支援と共生の住まい 3. 高齢者の住まいと暮らし 4. 地域の居場所づくりから多機能複合拠点へ 5. もうひとつの住まい方の事業組織と所有形態の5つの章で構成されています。各章は、テーマ、項目の解説とそれに関連した事例を組み合わせで作成しています。解説で、事業の内容・手法、事業に関わる制度などをご理解いただき、先人たちが試行錯誤のなかから切り拓いた様々な住まい方の事例から「もうひとつの住まい方」の世界を実感していただければ幸いです。

そして、みなさまが、これからの住まい方・暮らし方を考える参考になればうれしく思います。あなたも、「もうひとつの住まい方、はじめませんか！」。

定価 2,500円
 監修 小林秀樹(千葉大学教授)
 編集 佐々木美貴、辻利夫
 発行日 2014年12月12日
 発行・著者 もうひとつの住まい方推進協議会
 TEL03-3205-6840 FAX03-3200-9250
 info@ahla.jp・http://www.ahla.jp
 〒160-0021東京都新宿区歌舞伎町2-19-13 ASK 501

B5 版オールカラー 168 ページ



3. 高齢者の住まいと暮らし	
新しい高齢者の住まい 70	
共有型の住まい	・第一共居
参加を要した住まい	・ライフハウス建設事例
セーフティネット型の住まい	・らら〜ら平塚市サードハウス
ワーケーションのコミュニティ	・アズル横浜・ライブありにアズル横浜/横浜東
空家活用した住まい	・ブルーホームなら
空き家を活用した居場所づくり	・シツコ
複合化が進む高齢者の住まい 84	
福祉施設を複合する	・上野村ついでの家・大宮市特別養護老人ホーム・東大宮特別養護老人ホーム
福祉と医療を複合する	・ライフサポート施設/コーサビデンステル・コアアワソウ・1100くら
地域施設を複合する	・高齢者ついでの家・1100シティ
4. 地域の居場所づくりから多機能複合拠点へ	
人々が集う地域の居場所 100	
空き家の活用	・和かいし屋 - コサの楽屋 - 集多舎(多岐町)
空き家まで地域と共生	・和家コミュニティ - CO254出店 - 集多舎
地域に開かれた福祉の拠点	・和家コミュニティ/暮らしの楽屋 - しあいの家
多世代が暮らす多機能複合拠点 114	
地域と人をつなぐ住まいづくり	・C-CORR 東武東上線浦和駅西口エリア - 集多舎
まぶらあって住まう	・コサから住/スズパイ/のぞみ/あいのこ
団地再生と連動の大型プロジェクト	・コサから住 - 1100シティ/集多舎
学校校舎を再生し福祉の拠点づくり	・ヘルスマネジメントビル
5. もうひとつの住まい方の事業組織と所有形態	
新しい事業を運営する組織 130	
ワーケーション・コレクティブ	・共居生活 - 集多舎/アズル
生活協同組合による住宅事業	・いすい福祉会 - 集多舎/アズル - 集多舎/アズル/アズル/集多舎
社会福祉法人	・共居生活/アズル - 集多舎/アズル/アズル/集多舎
新しい有償住宅事業組織	・共居生活/アズル - 集多舎/アズル/アズル/集多舎
新たな所有と投資の仕組み 148	
不動産の証券化による資金調達	・コサから住
新たな居住再生ファンド	・アズル/集多舎/アズル
賃貸事業の資金調達	・NPO法人/集多舎
もうひとつの住まい方推進協議会 160	
巻頭語	